

家のすき間、埋めてみせます。

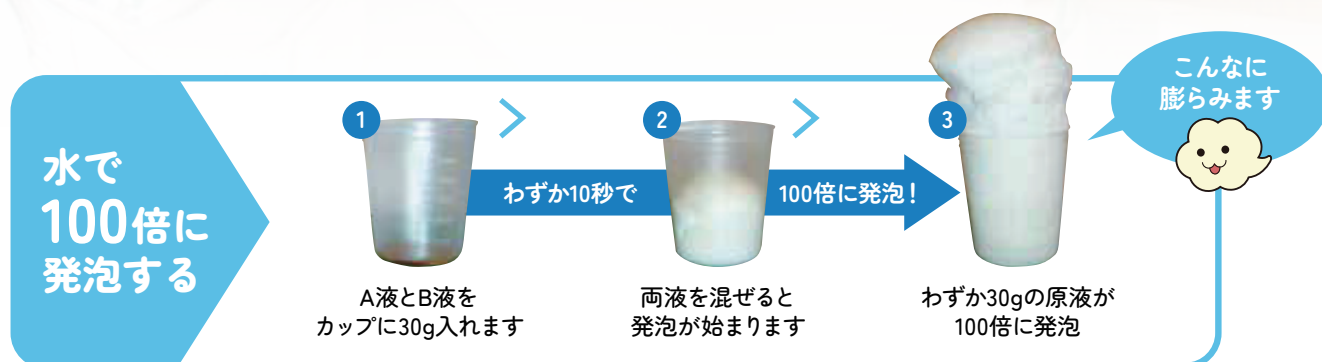
建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム

MOCOフォーム

なぜ「すき間」を埋めることが重要なのか
「気密なき断熱は無力」

(出典：東京大学大学院准教授・前 真之)

断熱材をすき間なく施工することは、住まいの快適性に大きく影響します。
MOCOフォームは、液体の状態でわずかなすき間に入り込み、下地に全面接着します。
さらに100倍に発泡することで、快適さの土台となる高気密な断熱層をつくれます。



物性値

PROPERTY VALUE

製品名	MOCOフォーム (モコフォーム)	pufpure A warm (パフピュアーエースウォーム)
品番	A液) FF5070-100 B液) NP-200	A液) LG5030 B液) NP-600
JIS規格	A種3	A種1H
熱伝導率	0.040W/(m・K)以下	0.026W/(m・K)以下
防湿層の施工	防露計算により省略可能	通気工法の場合必要なし
使用地域	日本全国	日本全国 (高断熱化・東北以北に強い)
ウレタンフォームの密度	13±2kg/m ³	30±3kg/m ³

専門メーカーが届ける安心品質

PRODUCT QUALITY

MOCOフォームは、2000年の発売開始以来、
25年以上にわたり現場で使われ続けてきた吹付け断熱材です。



国産・自社工場での
一貫製造



ISO9001に基づく
品質管理体制



JIS製品認証取得
全棟JIS品での供給

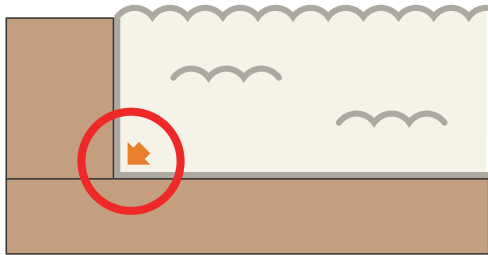


住む人の健康にも
配慮した断熱材

MOCOフォームは、シックハウス症候群の原因となる化学物質を原料に使用していません（規制対象外）。
住まいの安全や、健康への配慮も含めて、安心して使える断熱材です。

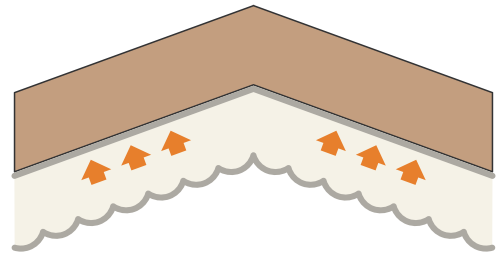
MOCOフォームの特長

PRODUCT FEATURES



構造体と一体化する充填性

MOCOフォームは、液体の状態でわずかなすき間でも入り込む、断熱材です。

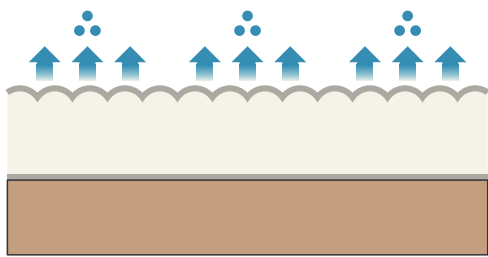


優れた接着性

MOCOフォームは、高い自己接着性を持ち、下地に全面接着する断熱材です。

※接着強度（参考値）：1㎡あたり約6t

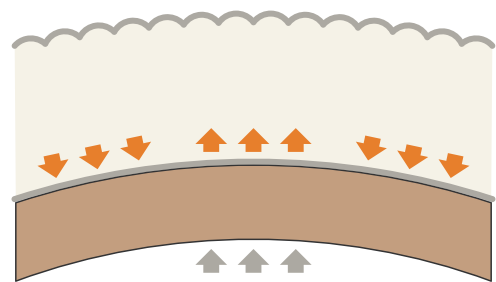
※施工条件・下地条件により異なります



湿気をとどめない

MOCOフォームは湿気を含みにくく、高い放湿性により、経年による性能低下リスクを抑えやすい断熱材です。

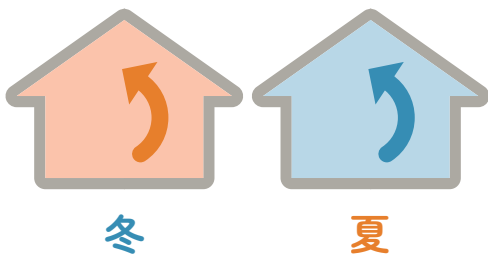
多くの断熱材は、内部に湿気を含み結露が起ると本来の断熱性能を発揮しにくくなります。



木造住宅に適した追従性

木造住宅では、季節や経年によって柱や下地がわずかに動きます。

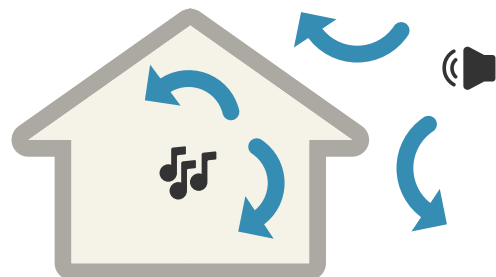
MOCOフォームは振動や温度変化による木材の膨張・収縮が起きても、断熱材が追従して安定した性能を長く維持します。



● 熱も冷気も逃げにくい

熱や音は、壁内のすき間から伝わります。

MOCOフォームは、壁内をすき間なく埋めることで、快適な室内環境を作ります。



● 音は伝わりにくい

断熱欠損とは

断熱欠損とは、本来断熱材が入るべき部分にすき間が出来たり、押し込みすぎによる規定厚み不足により、断熱性能が十分に発揮されない状態を指します。わずかなすき間であっても、そこから熱は逃げ、暖冷房や室内環境に大きな影響を与えます。断熱材の施工状態によっては、最大で約54%もの熱損失が起こることもあります。

断熱材の施工状態 (スキマが危ない!)

熱貫流率※ ($\text{W}/\text{m}^2 \cdot \text{K}$)

高性能
GW
 $\lambda=0.038$



良い施工状態。これを基準とすると

0% (105mm 相当)



繊維系断熱材の寸法が著しく大きく、押し込み過ぎた状態

-16% (88mm 相当)



繊維系断熱材の寸法が著しく大きく、両端を押し込み過ぎた状態

-54% (48mm 相当)



繊維系断熱材の寸法が小さく、柱との間に隙間が出来た状態

-33% (70mm 相当)

MOCO
フォーム
 $\lambda=0.040$



MOCO フォームの吹付け施工。躯体に自己接着し、良い施工状態

0% (100mm 相当)

※熱貫流率 [K 値]

建物の外壁等で内外の温度差が1℃の時、1㎡について1時間に何キロカロリーの熱が伝わるかを示したもので、この値が小さいほど断熱性能に優れています。

防火構造・準耐火構造にも対応する断熱材

CERTIFICATION

MOCOフォームは、国が定める防火構造・準耐火構造の認定を多数取得しています。

MOCOフォーム
(A種3)

パフピューアーエースフォーム
(A種1H)

準防火構造 (20分)

防火構造 (30分)

準耐火構造 (45分)

防火構造 (30分)

準耐火構造 (45分)

木造住宅の防耐火構造制限 (外壁)

面積 (戸建住宅)	法22条区域		準防火地域		防火地域	
	1・2階建	3階建	1・2階建	3階建	1・2階建	3階建
$S \leq 100$	準防火構造		防火構造	準防3階仕様	準耐火構造	耐火構造
$100 < S \leq 500$			準耐火構造			
$500 < S \leq 1,000$	耐火構造					
$1,000 < S \leq 1,500$	防火構造		耐火構造			
$1,500 < S \leq 3,000$						
$3,000 < S$	耐火構造					

認定試験風景



日本パフテムとは 創業以来ウレタンー筋、35年以上の実績

TRACK RECORD

日本パフテムは、1990年の創業以来、硬質ポリウレタンフォームの開発・製造・供給に特化した専門メーカーです。建築分野の断熱材用途はもちろん、土木・工場製品・特殊用途まで、ウレタンフォームの専門性を追求してきました。

その技術力は自社工場による一貫生産体制にも表れています。

原料開発から製造、出荷までを内製化することで、他社では実現しにくい品質の安定性と納期管理を可能にしています。

MOCOフォームは、こうしたノウハウから生まれた木造住宅用吹付け断熱材です。

外壁金属サイディングの裏打ち材

金属サイディングの品質を支える、パフテムのウレタン。

ニチハ株式会社の金属サイディングの裏打ち材として、日本パフテムのウレタンが採用されています。

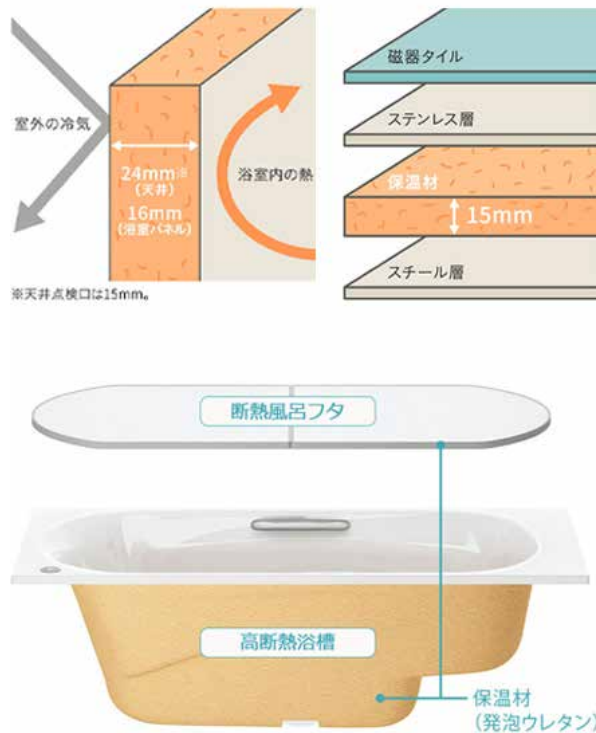
▶ニチハ株式会社 公式サイト



ユニットバス（システムバス）の断熱材

タカラスタンダード株式会社のユニットバスに採用。
日本パフテムのウレタン技術が、快適なバス空間を支えています。

▶タカラスタンダード株式会社 公式サイト



沈下修正工法



引越しや荷物の移動をせずに
家の傾きをあっという間に解決



工場内倉庫入り口に発生していた
8cmの段差を解消

現場の知識を、あなたに！

日本パフテムでは、断熱や施工の知識・お役立ち情報をSNSでも発信中です。

